



# はばたくつばさ

小幡小学校  
言語通級指導教室通信  
NO.3  
令和5年5月25日発行



6月も目前ということで、季節は春から夏への変わり目ですね。汗ばむような陽気の日も多くなってきましたね。

夏本番を前に湿気と共に気温もぐんぐん上昇してきます。

体が暑さに十分順応できていないこの時期から夏に向けて、注意したいのが熱中症です。時間や場所を選ばず誰にでも起こりうるので、気を付けましょう。

水分の取り方ですが、以下のように取ると効果的だそうです。



## 1日にゆっくり少量ずつ こまめに何回かに分けて

また、各校から「学校・園における5月8日からの新型コロナウイルス感染症の対策について」のお知らせが配布されていると思います。その中の「5月8日から変わらないこと」にも掲載されていますが、通級でも、引き続きこまめな手洗いや効果的な換気を行っていきたいと思います。



6月と言えば、「つゆ」を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。「つゆ」とは、6月初めごろから7月中ごろにかけて北海道を除く日本に見られる、雨の多い時期のことです。漢字では「梅雨」と書きます。どうして「梅の雨」とかくのでしょうか。



「梅の熟す時期の雨」ということで梅雨と呼ばれているなどの説があるようです。他にも由来があるようですので、一度調べてみてもいいですね。

自然を表す言葉には、特別な読み方をするものがあります。

さつきば 五月晴れ    もみじ 山の紅葉    しぐれ 時雨    くだれ 雪崩    あきさめ 秋雨    けしき 景色    あまあし 雨足    など

その他にも自然に限らず、特別な読み方の漢字を見つけたら、青山先生に教えてください。通級の仲間にも、知らせたいと思います。